



NEWS

Fukuoka Foreign Trade Association

福岡貿易会 会員広報誌

発行・編集／社団法人 福岡貿易会
〒812-8505福岡市博多区博多駅前2-9-28
福岡商工会議所ビル7階
TEL.092-452-0707 FAX.092-452-0700
E-mail: info@fukuoka-fta.or.jp

vol.14



～ インターネット取引セミナー第2弾～ 中国市場開拓セミナー開催!!

CONTENTS

大好評！中国市場開拓セミナー開催！	1P
福岡・釜山超広域経済圏協力推進委員会合同会議・福岡県知事との意見交換会	2P
寄稿 近代博多港築港の歴史と明治人「中村精七郎」の気概	3P
上海事務所だより 上海万博 開幕します！	4P
セミナー報告	5P
平成22年度（社）福岡貿易会 年間スケジュール	6P
会員企業紹介	裏表紙

報告

大好評！ 中国市場開拓セミナー開催！

概要

- 日時：平成22年2月25日(木)
午前の部：9:30～12:10 / 午後の部：13:30～16:30
- 場所：ハイアット・リージェンシー福岡2階「リージェンシーⅠ」
- 主催：九州経済産業局、三菱東京UFJ銀行、福岡アジアビジネス支援委員会
(福岡商工会議所、ジェトロ福岡、福岡市、福岡貿易会、福岡エレコン交流会)
- プログラム
 - I. 中国消費者動向および効果的な販路開拓手法・留意点について
池上 隆介 氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(MURC)
国際事業本部 海外アドバイザー事業部 顧問
 - II. インターネットを活用した最新の販路開拓手法について
大塚 順彦 氏 アリババマーケティング株式会社 営業開発部統括部長
 - III. 輸出為替・進出の留意点、ネット販売代金回収スキームの試行状況について
麦田 勇明 氏 三菱東京UFJ銀行(中国)商品開発部 部長
- 参加者：230名(午前70名、午後120名、関係者40名)



内容

- 昨年7月に開催した「インターネット取引セミナー」のアンケート結果を踏まえ、より具体的な情報ニーズに応える第2弾として開催。中国市場開拓とそのツールとなるインターネットへの高い関心を反映し、食品、機械、商社など多様な業種からの参加となった。
- 中国の経済・消費者動向の概観からネットを活用した販路開拓のシミュレーションまで、より実務的でイメージしやすい内容となり、参加者から好評を得た。
- 各講師の講演内容のポイントは以下のとおり。

(MURC池上氏)

中国の経済・消費動向等の概観、中国企業の信用調査のチェックポイント、輸出取引の際の留意点、中国進出企業の成功・失敗要因等について説明。参加者からは、医療器具の輸出と模倣品対策等について質問が寄せられた。

(アリババ大塚氏)

アリババのワールドサイトを活用したビジネスマッチング(主にB2B)の可能性について説明。過去5年でネット人口は1.5倍、ネット取引額では21倍に増加したがその要因はB2B取引の増加にあること、マーケティング・調達・販路開拓においてもネット活用が効果的とする一方で、ツールとして有効に機能するためには、リアルとネットの連携が重要であることが強調された。

(三菱東京UFJ(中国)麦田氏)

中国で日本企業がB2Cネット通販する際の法規制、参入形態(クロスボーダー型B2C、中国国内完結型)別の具体的なスキームについて説明。参加企業が自社に適した市場参入を検討するためのケーススタディとなった。

☆会員の皆様へお願い

当会では、会員の皆様の関心が高い海外事情セミナーや貿易実務セミナーを開催しています。今後とも会員のニーズに合った内容のセミナー等を適宜開催していきたいと考えておりますので、皆様のご意見・ご要望を当会事務局までお寄せください。

福岡・釜山超広域経済圏協力推進委員会合同会議

平成21年8月28日に、福岡・釜山市長及び両商工会議所会頭の間で締結された「福岡・釜山超広域経済圏形成に向けた協力事業推進に関する合意書」に基づき、その具体化を図るため、第1回協力事業推進委員会合同会議が、2月9日、釜山市役所で開催された。会議には、福岡市側から福岡市経済振興局の渡辺局長をはじめ6名（福岡貿易会もメンバー）、釜山側から釜山広域市経済産業室の金亨洋室長をはじめ6名の委員が出席し、2010年度重点推進課題について協議を行った。その結果、①経済協力事務所の相互設置(4月頃)②両市中小企業CEOフォーラムの開催（釜山・10月頃）③貿易商談会の開催支援（福岡・9月頃）④インターンシップの受入支援⑤市場間交流 等12項目について合意した。また、同合同会議を毎年定期的で開催すること等が決まった。



福岡県知事との「アジア新時代創造特区」に関する意見交換会

麻生福岡県知事が提唱されている「アジア新時代創造特区」構想について、知事と福岡貿易会及び北九州貿易協会との意見交換会が、2月23日、県庁で行われ、県側は知事をはじめ商工部及び企画地域振興部・環境部幹部、福岡貿易会からは役員10名、北九州貿易協会5名が出席した。

知事が「同特区」構想の意義・具体化について説明され、福岡貿易会の並田会長の挨拶に引き続き、福岡空港・博多港の利便性向上、博多・北九州港の一体的運用、物流ネットワーク対策、競争力確保のための企業の環境対策コスト低減、創造的地域の形成、留学生等と地元企業とのマッチング、同構想の実施主体の明確化、アジアから見た福岡の特性等さまざまな視点から福岡貿易会側が問題を提起し、意見交換を行った。



寄稿

近代博多港築港の歴史と明治人「中村精七郎」の気概

(社)福岡貿易会 甲斐敏洋

新政権下「羽田空港のハブ化」「日本港湾再生に向けた中枢港湾への集中投資」が謳われる中、アジアとの交流拠点としての博多港の整備が急がれる。博多は昔から、中国・韓国・東南アジア等との交易の窓口的役割を果たしてきたことは周知の通りであるが、現在のアイランドシティにつながる博多港の築港に明治時代の一人が大いに関わっていたことは博多港関係者以外余り知られていない。今回皆様に著書「みなとの偉人たち、タライのような港からの市井の人たちの挑戦 中村精七郎」を紹介したい。

明治に入り船舶も大型化すると、博多港は明治40年、国の第一種・第二種重要港湾に選定されず、明治41年に完成した博多港初めての港湾施設、博多船溜も水深が浅く、視察に訪れた伊藤博文枢密院議長が「タライのようにかわいらしいのう」と苦笑したという。こうした中、政官民挙げて博多港の国港化を国に請願したがかなわず、玄洋社の志を継ぐ杉山茂丸の助力のもと築港の願書を県知事に提出した。しかしこれも「事業の性格上、県、市などの公共団体が実施すべきこと」等の理由で不許可となり、杉山は当時海運業で一大財をなした中村精七郎から市井の有志に投資を呼びかけた。これを受けた中村精七郎は「好し私が投資した物で夫れが完成せぬとしても、夫れが平気であって、必ず後人の此業を紹介の基礎とはなるに相違ない」として私財300万円（現在の貨幣価値で数百億円に相当か）を投じる決心をし、株式会社組織の事業として改めて県知事に願書を提出、大正4年許可を受け、大正5年現在の福岡市港湾局の前身となった「博多湾築港株式会社」が設立された。これが近代博多港の歴史の始まりである。博多港の国港化が国に受け入れられず、それでは民間の力で、国の将来を考えて大築港計画を実行した明治人の気概に驚嘆を覚える。

中村精七郎は明治5年長崎県平戸に生まれ、福沢諭吉の「学問のすすめ」の「一身独立して一国独立す」「独立の気力なき者、国を思うこと深切ならず」に感銘、新天地開拓の夢を持ち、実兄が活躍する北海道に渡ったのが12歳の時、さらに18歳の頃には南米移住を決意し、単身南米を目指し、その途上サンフランシスコで勉学と資金確保に努力する中無理がたたなり、病に陥り帰国のやむなきに至った。帰国後健康を回復した精七郎は海運業に従事し、日清日露戦争時には国の軍需物資の輸送陸揚

げなどに携わり、明治38年に中村組を創設した。大正3年第一次世界大戦の勃発により、船価・運賃は暴騰し、造船業・海運業は未曾有の活況を呈し精七郎も巨額な富を得た。しかし精七郎はその富を色々な社会的事業に投入している。博多湾築港事業はその柱であるが、その他にも・博多港～筑豊炭田を結ぶ鉄道建設の計画、関門海底鉄道建設のための研究所の設立、朝鮮での植林事業などを行っている。又博多湾築港株式会社の社長を務める一方、大正7年中村組の子会社として徳山海軍燃料廠納め無煙炭、官宮八幡製鉄所納め鉄鉾石荷役の為、港運業「山九運輸」（現在の山九（株））を創設した。その山九は2008年10月に創立90周年を迎えている。

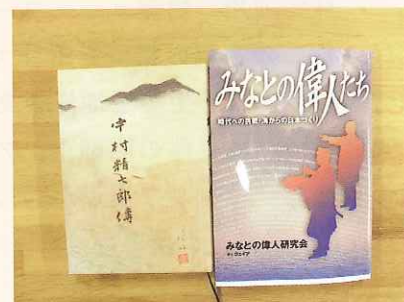
「亜細亜大陸貿易上の吞吐口」を目指した精七郎たちの夢は約百年の年月を経て今、40ヶ国を超える世界の国々とコンテナ航路が結ばれ、年間70万TEU余の国際コンテナを取扱い、年間約84万人（平成20年）の外国旅客が利用するアジアの交流拠点として次のステップに入ろうとしている。

紹介した著書は2008年3月（株）ウエイツ社発行の「みなとの偉人たち 時代への挑戦・海からの日本づくり」の中の一冊である。これは平成17年6月から（社）日本港湾協会の機関誌「港湾」に連載掲載された「みなとの偉人たち」を一冊に纏めたもので、平清盛からはじまり、湊・港に関わった26名の偉人と補遺から構成されている。「みなとの偉人たち 中村精七郎」を執筆した久米秀俊氏は旧運輸省に入省、平成17～18年福岡市港湾局勤務時博多港の整備振興に尽力されると共に、博多港築港の歴史を研究する中、博多湾築港株式会社設立に私財300万円を投げ打った中村精七郎に興味を持ち、中村精七郎伝・山九社史・博多港史等々から「みなとの偉人たち 中村精七郎」に取り纏めたものである。近代博多港の歴史を振り返る際に非常に興味深い書である。ご一読をお奨めしたい。

追 私とは昭和41年大学卒業と共に精七郎から数えて3代目の中村健二社長時に山九運輸機工（株）（現在の山九）に入社した。そして39年後平成17年縁あって（社）福岡貿易会に勤務することとなり、微力ながら福岡地域の貿易振興、国際化促進、博多港振興に力を注いでいる。



博多湾築港株式会社が作成した博多湾築港計画（大正3年）



みなとの偉人たち と 中村精七郎傳

上海事務所だより

上海万博 開幕します！

社団法人福岡貿易会上海代表処
首席代表 小柳 芳隆

来月5月1日、いよいよ上海万博が開幕します。

192の国と地域、50の国際機関が出展、来場者は1億人を超えると予想される史上最大規模の万博です。建設工事も、一部遅れるのではという不安も孕みつつ、着々と進んでいます。建設を支える農民工も、過酷な労働にも拘わらず、その表情は皆一様に明るいです。今の中国の自信をそのまま表しているようなそんな気さえしてきます。

パビリオンは、国家館、テーマ館、企業館、世博センター、演芸センター、ベストシティ実践区などがあり、それぞれゾーン分けされています。チケットは通常日は1枚160元（約2,100円）、前売り140元で、既に前売り券が2,500万枚販売されたとのこと。愛知万博の入場者が2,200万人ですので、早くもそれを上回っています。

ところで、万博ってそもそも何でしょうか。国際博覧会条約の定義によると、「博覧会とは、公衆の教育を主たる目的とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望を示すもの」だそうです。

今回の万博のテーマは「Better City, Better Life」、副題は「都市多元文化の融合」、「都市経済の繁栄」、「都市科学技術の革新」、「都市コミュニティの再生」、「都市と農村の対話」。詳しくはわかりませんが、中国の商都・上海が、これまでの経済成長一辺倒の政策から、人々の生活や文化、つながりが大事にされる真の意味での先進都市を目指す政策へと切り替わることは間違いありません。

地下鉄は既に11号線まで開通し、虹橋空港も第2ターミナルが開港されました。夏には南京、杭州からの高速鉄道も乗り入れることになっています。道路や店舗、集合住宅も改装され、景観もよくなりました。こうしたインフラ整備だけでなく、人々の気持ちやソフトの部分もよくなってきた気がします。道徳啓発のCMが多く流れたり、社会の安定的な発展を目指すスローガンがあちこちで掲出されたり。レストランや公共施設での禁煙も増えました。タクシーの運転手の対応も目に見えてよくなりました。地下鉄の乗車マナーも徹底されています。が、こちらはまだイマイチ。いずれにしろ、上海の人々の生活が少しずつ変わってきています。

お祭り好きの福岡の皆様にもぜひ万博を、そして上海の新しい風景を楽しんでいただきたいと思います。万博会場の広さは、328ha。愛知万博の約4倍、福岡ドーム約47個分。期間中1億人が来場すると仮定すると、1日当たり54万人が会場に詰めかけることになります。大きな放生会が半年間、毎日続くようなイメージでしょうか。

万博の公式サイトで、クルーズ船で外灘(バンド)から出入国する人が20万人、昨年2倍というニュースがありました。そのクルーズ船は大半が博多に寄港します。今年は中国から66回。クルーズについても書きたいことはたくさんありますが、今回はスペースがありません。また次回改めてご報告します。

上海にてたくさんの皆様とお目にかかれるのを楽しみにしています！



最後の仕上にとりかかる上海万博会場（中国館：写真左）



蚕の繭をかたちどった日本館

●「貿易実務講座(実践編)」※ジェトロ福岡と共催

<日 時> 平成22年1月28日(木)・29日(金)10:00~17:00
 <と ころ> 福岡ビル9F 第1ホール
 <講 師> (株)アースリンク 代表取締役・貿易アドバイザー 曾我 しのぶ 氏
 <内 容> 貿易実務経者のスキルアップを目指して、貿易取引実務の確認と、グループワークによる通関や代金回収に関する書類の作成。

参加者のことばより

- *実務の大きな流れを押さえた上で、何がどうして必要か要点を無駄なく説明下さり役に立った。
- *説明も分かり易く、実際に書類を記入することで理解が深まり、何より楽しかった。
- *輸出入の流れ、必要書類の理由がよく分かりました。
- *先生の言葉がずっと頭に入ってきて、とても分かり易い授業でした。もう一度受講したい。



※グループワークも無事終了、思わず拍手が!

●「輸入事業者向け製品安全セミナー」※九州経済産業局・福岡県・福岡県商工会議所連合会と共催

<日 時> 平成22年2月9日(火) 13:30 ~ 15:30
 <と ころ> 福岡県吉塚合同庁舎8F 803号会議室
 <講 師> 九州経済産業局 産業部消費経済課 製品安全室 製品安全第二係長 鶴丸 貴信 氏
 (独)製品評価技術基盤機構(NITA)九州支所 主査 篠崎 健三 氏
 <内 容> 「製品の安全に関する法令と最近の改正等」「重大製品事故重大報告・公表制度と製品リコール」「製品事故事例の紹介」
 ※日本初となる輸入事業者向け製品安全セミナーとのことで、約70名のご参加を頂き、質疑応答も活発で、皆様の製品安全に対する関心の高さが伺われました。

●「グローバル人材育成プログラム【中国 任国事情・人事・労務管理】」

<日 時> 平成22年2月22日(月)・2月23日(火)09:30~16:30
 <と ころ> 福岡商工会議所2F 第2研修室
 <内 容> 2月22日 中国任国事情、法務税務(各種税金・投資・事例)
 講師:日中ビジネスサービス(有)代表 仙波 慶子
 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー
 2月23日 経済・経営環境、労務管理、ケーススタディ
 講師:佛山市中日本代表事務所所長 喜多 忠文 氏
 (財)海外職業訓練協会(OVTA)国際アドバイザー

* (財) 海外職業訓練協会 (OVTA) と共催

参加者のことばより

- *中国の国内法事情は年々複雑にして変化が激しい中、全国の労働問題は法律に則して、また多方面にわたっており詳しい内容まで拝聴できた。有難うございました。
- *これから中国に赴任する為、必要不可欠な知識・情報を得る内容で非常に充実した講座だった。

●「貿易英語講座～上級編～」

<日 時> 平成21年11月10日(火)～2月16日(火)19:00~20:30 全12回
 <と ころ> 西日本ビル302会議室
 <講 師> 末次通訳事務所代表 末次 賢治 氏
 ユニーク・トレーディング・インターナショナル(株)代表取締役 Michael Livesey氏
 <内 容> 1月からは、覚え書きや販売契約書条項の書き方を学ぶ一方、英国人講師で自ら輸入も手掛けるMichael Livesey氏を迎え、英語商談シミュレーション等、より実践的な演習を行いました。



参加者のことばより

- *講義も題材もよく、これ以上取り扱って欲しい内容は特にないです。上級編の後半Michael先生の授業は特に参考になりました。
- *全て英語で進めた方が良かったと思う。ディスカッション形式もしくはディベート形式の方がより良い内容になると思う。
- *中級編・上級編と受けたが、上級の方が内容も充実していて良かった。訳すテクニックも、そして私にとっては単語力もUPしたと思う。ネイティブの先生が参加してくれたのはとても良かった。

※さすが、上級編だけあって、海外を飛び回るビジネスマン・ウーマンがご参加になり、末次先生、Michael先生の丁寧な英語授業に引き込まれて、英語による質問や意見交換が活発に行われました。

●「税関セミナー」

<日 時> 平成22年3月11日(木)14:30~16:30
 <と ころ> 福岡商工会議所6F 605会議室
 <内 容> 第1部 「税関 その役割」 ※税関の歴史、使命および貿易動向について
 講師:門司税関博多税関支署 支署長 福岡 良一 氏
 第2部 「関税品目分類について」 ※関税率表のしくみと品目分類事例
 講師:門司税関博多税関支署 通関総括部門統括審査官 山本 久雄 氏



参加者のことばより

- *今日のような実務と税関の組織制度についての概論は大変良い組み合わせで興味深く聞いた。
- *普段聞く機会もない税関の成り立ち・歴史について聞くことが出来、参考になった。
- *HSコードについて体系的に学ぶ機会があつて良かった。膨大な量の貿易品目を毎日捌いている税関の方達はすごいなあと思いました。品目分類は業務上大変役立ちます。
- *アパレル製品の税番決定項目や、下着等の税番の違い、またラザニアや餃子などの説明はとても面白く、「内容物の%によって分類が分かれる」などは非常に役に立ちました。

●「ビジネス中国語会話 応用編」

<日 時> 平成22年1月14日(木)～3月25日(木)19:00~20:30 全10回
 <と ころ> 西日本ビル302・905会議室
 <講 師> 北京・ニーハオ中国語センター 講師 蔣 品 氏
 <内 容> 中級から上級レベルを対象とした中国語による授業。
 商品事情・値段交渉・契約条件等よりビジネスに役立つ会話を練習。



参加者のことばより

- *語学以外でも先生が毎回、中国事情を話題にいただき、現在の生活事情や使う単語等、とても役立ちました。更に中国に興味が出ました。有難うございました。
- *内容、レベル的に云う事なしてました。是非次回も参加したいと存じます。
- *参加されている方々のレベルも高く、授業もとても楽しかったです。

年間スケジュール予定

平成22年度(社)福岡貿易会 年間スケジュール(案)

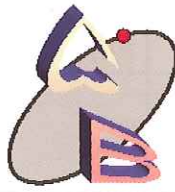
※このスケジュールは講師の都合等により変更になる場合があります。


項目/時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会 議		理事会・総会 5月27日 常任理事会 5月中旬	常任理事会 7月中旬	常任理事会 9月中旬	常任理事会 11月中旬	常任理事会 1月中旬	常任理事会 3月中旬					3月末 理事会 常任理事会 3月中旬
海外経済 視察団派遣		海外視察団派遣 上海・6月初旬	海外視察団派遣 メキシコ等									
交流会	ゴルフ交流会	会員交流会 5月27日	福岡県支部 (小規模交流会)	福岡県支部 (小規模交流会)	福岡県支部 (小規模交流会)	福岡県支部 (小規模交流会)	ゴルフ交流会	福岡県支部 (小規模交流会)	会員交流会		福岡県支部 (小規模交流会)	
研 修 会 ・ セ ミ ナ ー		新人・新任貿易実務セミナー 実務(6月10・11日)+施設見学(17日)			国際法務セミナー 貿易保険セミナー 輸出入金融 セミナー (基礎編2回)		海上保険セミナー (基礎編)	貿易実務 フォローアップセミナー			中国貿易実務セミナー 2日 貿易実務講座 (実践編)	税関セミナー
夜 間 コ ー ス		中国語会話 初級編24回 (前半12回は、博多港振興協会と共催) A:初級者 24回 B:初級者12回 ※2コース	韓国語講座 初心者編 12回 ※博多港振興協会と共催	韓国語講座 初心者編 12回 ※博多港振興協会と共催	韓国語講座 初心者編 12回 ※博多港振興協会と共催	韓国語講座 初心者編 12回 ※博多港振興協会と共催	韓国語初級編12回 OR 韓国語初級編12回	中国語会話 中級編 (学習歴1年~3年) 10回	中国語会話 中級編 (学習歴1年~3年) 10回	中国語会話 中級編 (学習歴1年~3年) 10回	中国語会話 中級編 (学習歴1年~3年) 10回	中国語会話 中級編 (学習歴1年~3年) 10回
貿易 相談		基本 19:00~20:30 * 中国語 * 韓国語 * 英語 * 英語基礎編 * 英語応用編 * ビジネス英語初心者から * ビジネス英語実務経験1年以上、TOEIC500以上	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制	相談日 ①一般貿易相談:毎週水曜日、第2・4木曜日 (アドバイザー6名) ②中国ビジネス相談:毎月第1・第3火曜日 (アドバイザー2名) ※予約制
広報・ 情報提供		会員広報誌「福岡ニュース」 年6回 発行予定 FAXニュース 随時 福岡貿易会ホームページ 随時										
上海事務所 (H21.4.設置)		福岡地区及び周辺地域企業の国際ビジネス支援 ○福岡市への企業誘致の推進 ○福岡のプロモーション										

◎貿易推進事業: ①博多港振興セミナーへの支援 ②福岡インターナショナルギフトショーへの協力 ③福岡・金山超広域経済圏協力事業(H21.8.28合意書締結)への協力・連携

会員企業紹介

社団法人 福岡貿易会
2010年3月発行

◆会員名	株式会社キャリアバンク		
◆代表者役職氏名	代表取締役社長 堀田 幸彦		
◆所在地	福岡市早良区百道浜2丁目1番22号 福岡 SRP センタービル6F		
◆TEL	092-846-8080	◆FAX	092-846-8085
		◆E-MAIL	info@c-bank.co.jp
◆主要業務	一般労働者派遣事業 有料職業紹介事業		
◆当社の特色と 会又は会員企業への 希望について	<p>・一般事務、コールセンター、IT、医療事務等を中心に地域密着（福岡、北九州、東京、大阪）、きめの細かいサービスを提供。</p> <p>・大連に関連会社を2008年に設立。大連進出の日本企業のサポート及び中国人材の日本企業誘致を促進している。</p> <p>◆大連キャリア人力资源服务有限公司◆ 大連市中山区人民路24号平安大厦2411室 TEL: 0411-8253-6006 (代)</p>		

◆会員名	株式会社 シグマイン		
◆代表者役職氏名	代表取締役会長 村尾 忠孝		
◆所在地	東京都中央区八丁堀3丁目5番7号 NRE 八重洲ビル7階		
◆TEL	03-3297-1802	◆FAX	03-3297-1644
		◆URL	http://www.sigmain.co.jp/
◆主要業務	<p>◇金融系IT基盤システムエンジニアリングサービス&コンサルティング</p> <p>◇ユーザーIT部門・経営企画部門 コンサルティング</p> <p>◇品質管理手法 コンサルティング</p> <p>◇金融系業務アプリケーション開発支援</p>		
◆当社の特色と 会又は会員企業への 希望について	<p>シグマインは豊富な経験に裏打ちされた技術力で、お客様業務のシステム化、すなわち標準化と連携のサポートを致します。</p> <p>システムを支える優れた要素技術/基盤技術/構築技術の集合体(Σ)を使い、業務ノウハウ/テクノロジー/ITプロダクトをインプットすることこそがシグマインの事業です。</p> <p>【主な取引先】 株式会社 東京証券取引所 株式会社 NTTデータ</p>		

福岡貿易会事務所

〒812-8505 福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号
福岡商工会議所ビル7F

TEL:(092)452-0707 FAX:(092)452-0700

E-MAIL:info@fukuoka-fta.or.jp

ホームページ <http://www.fukuoka-fta.or.jp/>

上海事務所

中華人民共和国上海市盧湾区淮海中路398号 世紀巴士大廈9階

TEL:+86-21-6385-8815 FAX:+86-21-6385-8806

E-MAIL:fukuoka-city@fukuokash.com.cn

発行・編集/ 社団法人 福岡貿易会
デザイン・印刷/ (株)西日本高速印刷



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しています。
また、大豆油インキを使用しております。